

しあわせの村宿泊体験に参加して

W. K

私は、大阪頸損会に2年前に入会した者で、70才になります。交通事故に会い17年になります。残された人生少しでも充実した日々を過ごしたい。そして、いろいろな人々との交流、情報を深めたいという気持ちで入会しました。そこに兵庫支部でこの様な企画があると聞いたので、すぐに参加する事に決めました(ガイドさん1名と)。

私も今まで、家族と旅行に行ったり、ショートステイで毎月2回ほど利用していましたが、この様な体験は初めてで、不安はありましたが、すごく興味がありました。当日はこの時期にしてはとっても快晴でラッキー、ホテルの1階ロビーでの集合、若い人が殆どでやはり私が一番年上、若い人と交わってパワーを頂くのも良いものです。

今回の参加者は18名で内女性の方2名、BBQのみの方が4名のメンバーとなっています。BBQ大会では清々しい青空の下、大いに食べて、大いに語り、ここで皆さんの心もなごみ距離感も短くなり親しくなったのではないのでしょうか。三つのテントに分かれていたので順番に回り話の輪に入れてもらいました。気持ちだけは若いものですから話は弾み楽しかったですね。ガイドさん(9名内大学生7名)もよく活躍して頂きました、炭の着火から材料を焼く、そして食事介助、大変助かりました。大学生のガイドさんの中には将来介護の関係に進みたい方もおられます。こうした経験を積んでいくことは将来に大いにプラスになり得るでしょう。BBQの食材の準備も大変だったと思います。兵庫支部の米田さんをはじめスタッフの皆さん本当に有難うございました。

夜は7時から懇親会がありました。一人一人の自己紹介、皆さん個性が出ていて良かったと思います。後は個別にお話をさせてもらいました。ご夫婦で参加された方とは日常での色々な悩み事をお互いに話し合い、又、大学生のガイドさんは卒論に、介護保険と障害福祉についてのテーマを考えていて、質問を受けました。私の今までの経験談をお話させてもらいました。沢山の人の会

話も出来てあっという間に時間が過ぎました。私達のお部屋は二人用で、スロープもありシャワーチェアも設置され障害者に優しい造りになっています。ベッドへの移乗もガイドさんが応援に来てくれて安心です。翌日は朝10時に集合して玄関前で写真撮っての解散となりました。一泊するとみんなの心もなごみ、別れが何となく淋しい気になりますね。参加を申し込んでから兵庫支部の米田さんには本当にお世話になりました。事前に私の家にまで来ていただいて、色々話を聞かせて貰いました。きめの細かい配慮、なかなか出来るものではありません。有難うございました。

毎年この企画は実施されていると聞いて本当にいい事だと思います。誰にだって不安はあります。それは“あと少しの勇氣”と、“あと一步の実行力”で、不安は剥がれていくのです。頭で考えるよりまず実行です。今回一番喜んでくれたのが妻です。『やっとここまで出来るようになった』。永い年月を超えてお互い感無量です。この記事を読まれた方、そしてまだ参加されていない方、ぜひ次回は参加して下さい。老若男女を問わず、そして私よりも年上の方が現われますように。



BBQ 後の集合写真